

信リハタイムス



檜翔祭

十一月三日に第十四回檜翔祭が開催されました。檜翔祭前日の大雨が嘘のような秋晴れに恵まれ、地域の方や保護者の方をはじめ多くの方々に来場していただきました。今年も模擬店やリハビリ体験、健康チェックなどが行われ、子供から大人まで楽しめる檜翔祭になりました。また、今年の檜翔祭から新しくお祭り屋台も行われ、多くの子供たちに楽しんでいただきました。ステージ発表では、ジャズバンドのJoy Swing Jazz Orchestra様、一輪車のポリクローム様や、一年生のダンス発表、書道パフォーマンスが行われ、ご来場いただいた多くの方に楽しんでいただけました。エルサ役の小山さんは、「沢山のひととハイタッチできて、楽しかったです！」と話してくれました。毎年好評の野菜がたっぷり入った信リハ特製豚汁は材料を地域の方から提供して頂き、学生が調理を行い完成させました。用意していた三五〇食はすべて配布し来場者の身体を温めました。執行部の丸山陽天さんは、「皆さん今年の檜翔祭は楽しんでいただけましたか？当初は雨天の予報でしたが当日は天候に恵まれ、多くの方にご来場いただき大盛況となりました。来年も今年以上にたくさんの方々にご来校いただきたいと思います。」と話してくれました。最後に、檜翔祭を開催するにあたってご協力頂いた多くの皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思います。ありがとうございました。



信州リハビリテーション専門学校 広報委員

令和六年度冬

後夜祭

檜翔祭の最後に後夜祭が開催され、今年は大縄跳び、早食い、男装・女装コンテストを行いました。今年初めて行った男装・女装コンテストでは、各学年男女一人ずつが工夫を凝らした衣装でポーズを決め先生方に点数をつけてもらいました。どの学年もクオリティが高く、大激闘でした。檜翔祭の締めくくりにふさわしい後夜祭でした。



合同実技演習

九月九日、十日に合同実技演習が行われました。関節可動域測定と医療面接を一年生合同で行い、ROMではゴニオメーターの使い方や測定方法を先輩方に教えてもらいました。面接練習では挨拶から退出までの一連の流れを実践してみました。話し始める前に伝えることや目線や対面角度、聞きたいことへの話のつなげ方、表情や相槌の打ち方などを先輩方にアドバイスをもらいながら練習しました。今回学んだことを授業や実習で活かしていきたいです。



玄蕃まつり



七月二十七日に塩尻玄蕃まつりに姉妹校の信州介護福祉専門学校と参加しました。事前の練習時間が短く踊れるか心配でしたが、当日は練習の成果を発揮することができ、声が枯れるほど声を出し楽しく踊ることができました。その結果優秀賞をいただくことができました。踊り終わった後はみんなで屋台を周りたりして充実した一日を送ることができました。来年は新生と一緒に参加するので、一致団結してまた賞をいただけるように頑張りたいです。



踊ることができました。その結果優秀賞をいただくことができました。踊り終わった後はみんなで屋台を周りたりして充実した一日を送ることができました。来年は新生と一緒に参加するので、一致団結してまた賞をいただけるように頑張りたいです。

編集後記

信リハタイムス制作にご協力いただいた皆さんありがとうございました。寒くなってきたので、体調に気を付けて勉強や実習に臨みましょう！



優秀賞

